昭和37年9月26日第3種郵便物認可昭和59年8月21日国鉄首都特別扱承認雑誌第7727号第23巻第10号　昭和59年10月5日発行（毎月1回発行）

朝鮮画報

THE KOREAN PICTORIAL
1984 10

特集

金日成主席のソ連・東ヨーロッパ社会主義諸国公式親善訪問

朝鮮画報 '84 10月号

特集／金日成主席のソ連・東ヨーロッパ社会主義諸国公式親善訪問

●平壌出発……2
●ソビエト社会主義共和国連邦……4
●ポーランド人民共和国……34
●ドイツ民主共和国……42
●チェコスロバキア社会主義共和国……54
●ハンガリー人民共和国……62
●ユーゴスラビア社会主義連邦共和国……68
●ブルガリア人民共和国……76
●ルーマニア社会主義共和国……92
●平壌に到着……102

金日成主席を歓迎してソ連共産党中央委員会とソ連最高会議幹部会　ソ連政府は
５月23日の夕方　クレムリン宮殿で盛大な宴会を催した　金日成主席はコンスタ
ンチン・ウスチノビッチ・チェルネンコ書記長とともに宴会に参加した

特集

金日成主席のソ連・東

平壌出発

金日成主席のソ連・東欧社会主義諸国訪問で大きな成果を願う金正日書記

朝鮮民主主義人民共和国党・国家代表団を率いて清津を出発する金日成主席を見送る金正日書記と、党・国家幹部

ヨーロッパ社会主義諸国公式親善訪問

朝鮮民主主義人民共和国党・国家代表団はソ連・東欧社会主義諸国公式親善訪問のために5月16日清津を出発するに先立ち記念写真をとった

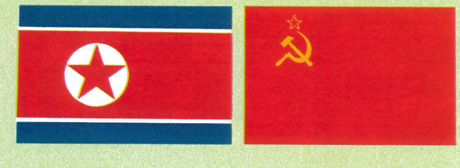
朝鮮労働党中央委員会総書記である朝鮮民主主義人民共和国金日成主席は、1984年5月16日から7月1日の間、ソ連をはじめポーランド人民共和国、ドイツ民主共和国、チェコスロバキア社会主義共和国、ハンガリー人民共和国、ユーゴスラビア社会主義連邦共和国、ブルガリア人民共和国、ルーマニア社会主義共和国を公式親善訪問した。

金日成主席の今回のソ連・東欧社会主義諸国訪問は、マルクス・レーニン主義とプロレタリア国際主義にもとづいた朝鮮と東欧諸国間の友好団結と協力関係を新たな段階に強化発展させ、社会主義諸国と国際共産主義運動の統一団結をはかるうえで画期的な意義を持つ歴史的できごとであった。

ソ連はじめ、ポーランド、ドイツ民主共和国、チェコスロバキア、ハンガリー、ユーゴスラビア、ブルガリア、ルーマニアなどいたるところで友好の花が咲き、同志的友情はいっそう深まった。

ソ連・東欧諸国の党・政府指導者と人民は、金日成主席をもっとも親しい友人として、革命同志としてあたたかくむかえ、歓待し、主席に深い尊敬の意を表した。

訪問過程でのさまざまな感動的エピソードは、同志愛で固く結ばれた朝鮮人民と東欧社会主義諸国人民間の友好団結の不敗性を示威するものとなった。



ソビエト社会主義共和国連邦

モスクワ・クレムリン

クレムリン宮殿

世界でもっとも広い面積の領土を有する国（2.240万2.200㎢）で、人口（2億6.880万ー1982年現在）も中国、インドにつぎ世界三位にある。全土の60％を平野が占める。

1917年、レーニンの指導のもとにロシアの労働者階級は、資本主義制度（ケレンスキー政権）をくつがえして、世界で最初の社会主義国家を樹立した。1922年には多民族国家からなるソビエト社会主義共和国連邦が成立。現在、15の共和国による連邦国家。

ソ連には、ロシア人、ウクライナ人、白ロシア人、ウズベク人など120におよぶ民族と種族があり、そのうちロシア、ウクライナ、白ロシア人が全人口の72％を占めている。

最高国家機関は、最高会議（最高ソビエト）で、連邦会議（連邦ソビエト）と民族会議（民族ソビエト）の2院制で構成される。おのおの5年の任期で代議員は750名。

最高会議幹部会議長：コンスタチン・ウスチノビッチ・チェルネンコ。

最高行政機関は閣僚会議と称し、政府に相当。ニコライ・A・チーホノフが首相を務める。

政党は、1903年にレーニンが創設したソ連共産党があり、最高指導者はコンスタンチン・ウスチノビッチ・チェルネンコ書記長。

朝鮮とは1948年10月、外交関係が結ばれたのを皮きりに、政治、経済、文化他、多面的協力関係をもち、社会主義国としての共同の理念と目的から伝統的連帯と固い親善関係にある。

クリミア「つばめの巣」城
（現在レストラン）

朝鮮労働党中央委員会総書記である　朝鮮民主主義人民共和国金日成主席は　党・国家代表団を率いて5月23日　特別列車で首都モスクワに到着した
金日成主席をむかえる式典がこの日　モスクワのクレムリンでおこなわれた
金日成主席と代表団メンバーをソ連共産党中央委員会書記長・ソ連最高会議幹部会のコンスタンチン・ウスチノビッチ・チェルネンコ議長がでむかえた
金日成主席はコンスタンチン・ウスチノビッチ・チェルネンコ書記長と固い握手とあいさつを交わした

朝鮮労働党中央委員会総書記である、朝鮮民主主義人民共和国金日成主席は、朝鮮民主主義人民共和国党・国家代表団を率いて1984年５月23日から25日の間、ソ連を公式親善訪問した。

今回のソ連訪問は、朝鮮とソ連の関係を深める意義深いできごとであり、伝統的朝・ソ親善を新たな高い段階へと発展させる画期的な契機となった。

友好的な隣邦である朝鮮とソ連の共産主義者と人民は、早くからマルクス・レーニン主義とプロレタリア国際主義の旗のもとに帝国主義と植民地主義に反対し、社会主義・共産主義のための道でともにたたかい、緊密に支持、協力してきた階級的兄弟であり、親しい戦友である。

朝・ソ友好は、共通の理想と目的を実現するためのたたかいで結ばれた戦闘的友情と国際主義的連帯性、そして強固な階級的同盟関係にもとづいている。

金日成主席の今回のソ連訪問によって、朝・ソ両党、両国家、両国人民間の同志的友情と信頼はいっそう深まり、朝・ソ友好の新しい開花期がはじまった。

ソ連のいたるところで示されたソ連人民の熱烈な歓迎と歓待は、新たな発展段階にはいった朝・ソ友好の一端を示すものである。

歴史の試練をのりこえて花ひらいた、朝・ソ友好は永遠不滅である。

モスクワの沿道では歓迎スローガンと朝・ソ両国の旗が飾られ　数万人の市民が主席と代表団を熱烈に歓迎した

金日成主席にソ連の子供たちは　真心をこめて花束をおくった

金日成主席は党・国家代表団を引率して５月17日午後、ソ連の国境都市ザバイカリスキーに到着した。金日成主席をモスクワまで案内するため、ソ連最高会議幹部会副議長であり、トルクメン・ソビエト社会主義共和国最高会議幹部会バリ・カズクリコフ議長をはじめとするソ連の幹部たちとチタ州の幹部たちがでむかえた

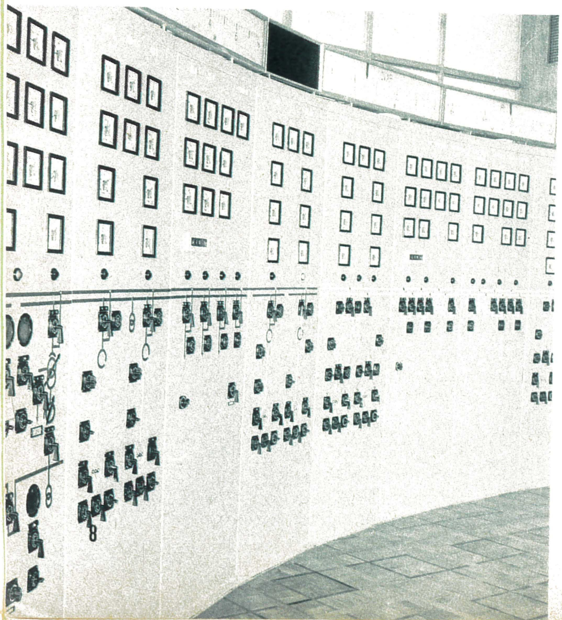
金日成主席は列車からおりて市民の熱烈な歓迎に答礼をおくった

5月18日午前　チタを通過した金日成主席にチタ州の幹部たちがあいさつをのべ　ソ連公式親善訪問の旅で大きな成果があげられるよう心から願った

金日成主席は５月20日
クラスノヤルスク水力
発電所を参観して記念
の書をしたためた

金日成主席は、ソ連を公式親善訪問するためモスクワにおもむく途中、５月19日クラスノヤルスクに到着した。

金日成主席は、クラスノヤルスク辺境地区幹部たちの温かいでむかえをうけ、群衆から熱烈な歓迎をうけた。ソ連共産党クラスノヤルスク辺境委員会とクラスノヤルスク辺境人民最高会議執行委員会が催した宴会に招かれた。



金日成主席は５月21日　ノボシビルスク駅に到着した
この日　金日成主席は　Ｙ．Ｔ．ノビチェンコ氏のあいさつをうけながらあたたかく抱擁し28年前におこなわれた平壌（ピョンヤン）駅前広場での３・１人民蜂起27周年記念大会会場で発揮されたノビチェンコ氏の英雄的行為を感慨深く回想しながら　氏を朝・ソ親善の象徴、英雄として高く讃えた

金日成主席は５月21日午後
オムスクを通過した
金日成主席はオムスク州幹
部たちのでむかえをうけた
金日成主席にオムスク州党
委員会Ｓ・Ｉ・マニャキン
第一書記がシベリヤ地方で
新しく栽培した最初のバラ
の花束をおくった

金日成主席は５月22日午前　スベ
ルドロフスクを通過した
金日成主席はでむかえたスベルド
ロフスク州の幹部たちと記念写真
をとった

金日成主席は５月22日午後　ペルミを通過した　金日成主席はペルミ州の幹部たちのあたたかいでむかえをうけた

金日成主席はキーロフ駅でキーロフ州の幹部たちと記念写真をとった

金日成主席は　コンスタンチン・ウスチノビッチ・チェルネンコ書記長と記念写真をとった

金日成主席にソ連の子供たちが真心をこめた花束をおくった

金日成主席はヤロスラブリ駅で　ニコライ・A・チーホノフ首相　アンドレイ・A・グロムイコ外相　ドミトリー・F・ウスチノフ国防相　ワシーリー・V・クズネツォフ最高会議幹部会第一副議長をはじめとするソ連の党と政府の幹部たちのでむかえをうけた

朝鮮労働党中央委員会総書記である、朝鮮民主主義人民共和国金日成主席は、ソ連共産党中央委員会とソビエト社会主義共和国連邦最高会議幹部会、内閣の招きで、朝鮮民主主義人民共和国党・国家代表団を引率してソ連を公式親善訪問するために5月23日、特別列車でソ連の首都モスクワのヤロスラブリ駅に到着した。

金日成主席をむかえるモスクワ市は、この日歓迎一色に塗りつぶされ、ヤロスラブリ駅前の広場と数十マイルの沿道にでた市民たちは、朝鮮の党と国家代表団のソ連公式親善訪問が伝統ある朝・ソ親善を新たな段階に発展させる画期的な契機となることを心から祝い、熱烈に歓迎した。

金日成主席は、ヤロスラブリ駅でニコライ・A・チーホノフ首相、アンドレイ・A・グロムイコ外相、ドミトリー・F・ウスチノフ国防相、ワシーリー・V・クズネツォフ最高会議幹部会第一副議長をはじめとするソ連の党と政府の幹部のでむかえをうけた。

ヤロスラブリ駅前広場では、金日成主席を歓迎する式典が盛大におこなわれた。

金日成主席は5月23日、クレムリンにおいてコンスタンチン・ウスチノビッチ・チェルネンコソ連共産党中央委員会書記長のあたたかいでむかえをうけた。

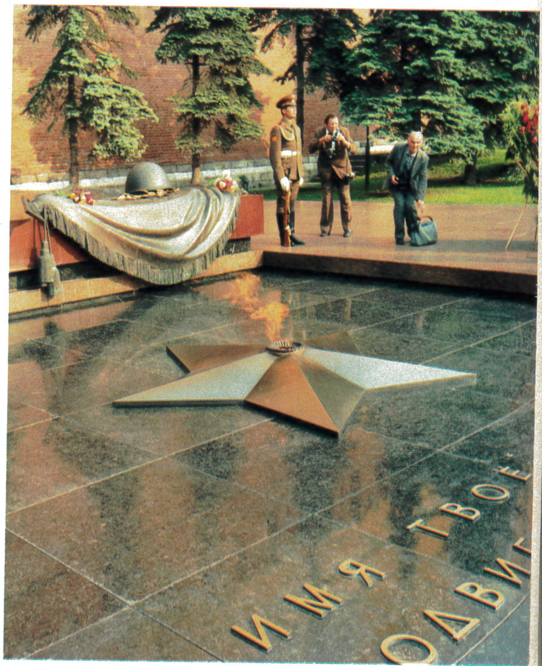
モスクワのヤロスラブリ駅の駅前広場では　金日成主席を歓迎する式典が盛大におこなわれ
朝鮮とソ連の国歌が吹奏された　金日成主席は　ニコライ・A・チーホノフ首相とともにソ
連軍陸海空名誉儀仗隊を査閲した

金日成主席は朝・ソ両国の旗と花束を振りながら熱狂的に歓呼の声をあげる市民に答礼をおくった

金日成主席を熱烈に歓迎するモスクワ市民

金日成主席は党・国家代表団とともに５月23日午後　モスクワの赤い広場にあるレーニン廟に花輪を献じた

モスクワの市民たちは沿道で金日成主席を熱烈に歓迎した



金日成主席はレーニン廟をみてまわった

金日成主席は５月23日　モスクワの赤い広場にある無名戦士の墓に花輪を捧げた

▲金日成主席とコンスタンチン・ウスチノビッチ・チェルネンコ書記長は会談にさきだって記念写真をとった

▶金日成主席とコンスタンチン・ウスチノビッチ・チェルネンコ書記長との会談が5月24日　クレムリン宮殿でおこなわれた

金日成主席とコンスタンチン・ウスチノビッチ・チェルネンコ書記長は単独会談にさきだって記念写真をとった

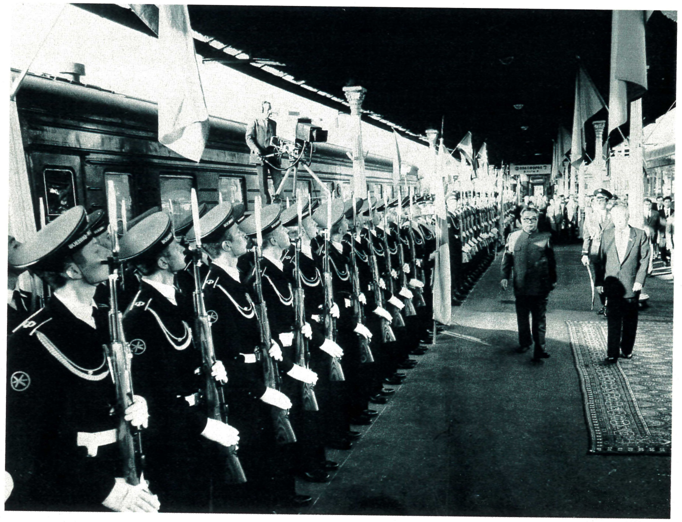
金日成主席とコンスタンチン・ウスチノビッチ・チェルネンコ書記長との単独会談が５月25日　クレムリンでおこなわれた

金日成主席が率いる朝鮮民主主義人民共和国の党・国家代表団のソ連公式親善訪問にさいして５月24日　ソ連成立50周年モスクワ自動ラインエ場では　ソ・朝親善集会が盛大におこなわれた
集会では姜成山首相をはじめとする朝鮮の党・国家代表団の一部が招かれた

金日成主席はモスクワ市内を見学した

金日成主席はレーニン山にのぼり　モスクワ市内を見おろした

金日成主席はソ連公式親善訪問を成功裏に終え　5月25日　モスクワを出発した
金日成主席をはじめとする党・国家代表団を見送る式典がモスクワのクレムリン宮殿広場でおこなわれた
金日成主席は　コンスタンチン・ウスチノビッチ・チェルネンコ書記長と抱擁し　別れの挨拶を交わした
金日成主席はモスクワを出発するのにさきだってコンスタンチン・ウスチノビッチ・チェルネンコ書記長と共に記念写真をとった



金日成主席はモスクワを出発するため白ロシア駅に着いた
金日成主席は駅でニコライ・A・チーホノフ首相とともにソ連軍陸海空名誉儀仗隊を査閲した

金日成主席はソ連の党ならびに国家の幹部たちの見送りをうけ白ロシア駅を出発した

クレムリンの宿所から白ロシア駅にいたる長い沿道は金日成主席を歓送するモスクワの数万人の市民たちであふれた

ミンスク

金日成主席は白ロシアソビエト社会主義共和国の幹部たちと記念写真をとった

ミンスクの労働者が金日成主席を歓迎するため数キロにわたって沿道をうめつくした

金日成主席はポーランド人民共和国を公式親善訪問するためワルシャワに向う途中の5月26日、ソ連邦白ロシアの首都ミンスクに立ち寄った。

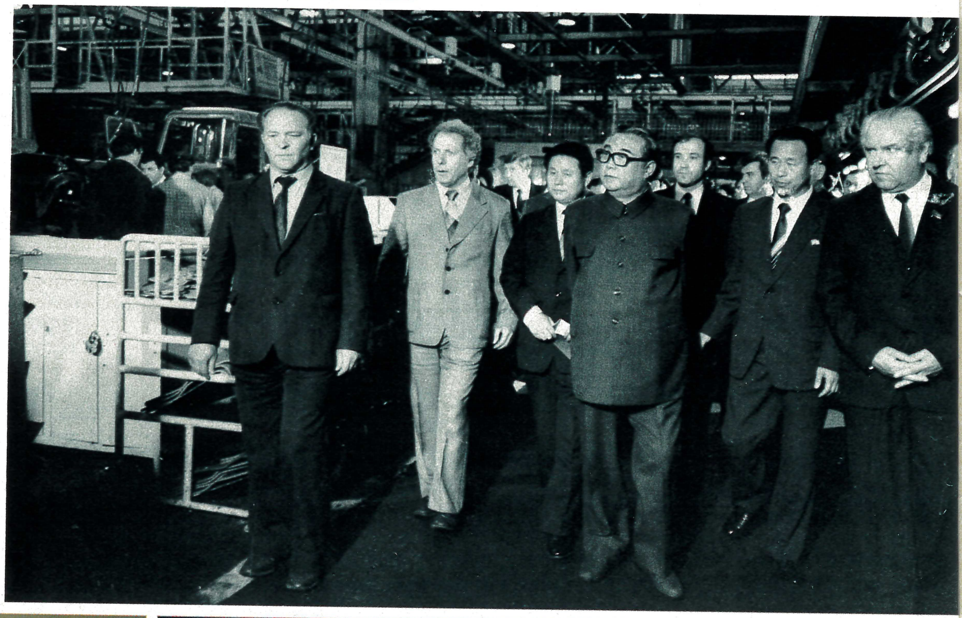
ミンスクの労働者はミンスク市を訪問した金日成主席を熱烈に歓迎した。

金日成主席はミンスクにある勝利広場に花輪を献じ　ソ連軍名誉儀仗隊を査閲した

金日成主席はレーニン・ミンスクトラクター工場を参観した（5・26）　金日成主席をむかえるこの工場は歓迎一色に彩られた　　ミンスクの勝利広場からはじまってレーニン・ミンスクトラクター工場にいたる数キロの沿道は歓迎の群衆でうまった

ミンスク

金日成主席は労働者の熱狂的な歓呼をうけながらレーニン・ミンスク・トラクター工場を参観した



金日成主席はミンスク・トラクター工場の生産工程をみてまわった

ミンスク・トラクター工場では　金日成主席に記念品をおくった

金日成主席はミンスク工場で記念の書を残した

金日成主席はブレストに到着しブレスト労働者の熱狂的な歓迎をうけた

ブレスト

金日成主席はブレスト英雄要塞についての解説を聞きながら記念碑を見てまわった

金日成主席はブレスト駅でブレスト市老兵委員会支部ウェ・ア・チョトブ委員長と再会した　金日成主席はチョトブ委員長のあいさつをうけ1947年平壌で彼とともに撮った写真をみながら当時を感慨深く回想した

金日成主席にソ連邦の女性が花束をおくった

金日成主席を熱狂的に歓迎するブレストの市民

金日成主席はヨーロッパの社会主義諸国訪問を終え帰国する途中の６月21日から７月１日の間ソビエト領内を通過した

金日成主席はウンゲーニに到着し一行を歓迎するソ連モルダビア共和国党および政府機関の幹部たちと記念写真を撮った

金日成主席はウンゲーニのカーペット工場を参観した

金日成主席はブリヤンスクで州の幹部たちと記念写真を撮った

金日成主席は民族衣装を着たウクライナ女性からパンと塩をおくられた（この地方の風習で高貴なお客にパンと塩をおくる）

金日成主席はスベルドロフスク市のA・V・ルナチャルスキー歌劇バレー劇場で公演を観覧した

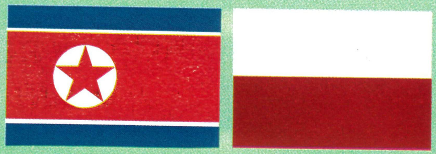
金日成主席はハバロフスクで辺境幹部のあたたかい歓迎をうけ彼らと記念写真を撮った

金日成主席はイルクーツクで州幹部の熱い歓迎と歓送をうけた

金日成主席は７月１日ハッサンを通過した　そのさい
金日成主席はハッサン駅で下車しソ連共産党沿海辺境
委員会第一書記をはじめとする党と政府機関の幹部た
ちと談話を交わした

金日成主席に熱烈な歓呼をおくるソ連の労働者

金日成主席はハバロフスクの子供たちからまごころのこもった花束を受けとった



ポーランド人民共和国

中部ヨーロッパ、バルト海に面し、面積は31万2,677km²。人口約3,570万（1981年現在）。首都ワルシャワ（160万人）。主要都市にウージ（82万）、ポズナニ（54万）、グダニスク（44万）などがある。

住民の大部分をポーランド人が占め（93%）、そのほかに白ロシア、ウクライナ、チェコ、スロバキア人がいる。公用語はポーランド語。

ヒトラー・ドイツ滅亡後、ポーランド人民はそれまで国内で抵抗運動をつづけてきたポーランド共産党、労働党を中心とする国民解放委員会に結束し、1944年に臨時政府を樹立した。

その後、反動勢力の巻きかえしを抑えつつ、つぎつぎに民主改革を実施、1947年1月の総選挙で人民政権が誕生。1952年、新憲法を制定、政体を人民共和国と改めた。その後、社会主義路線を強力におしすすめ、めざましい発展をとげた。

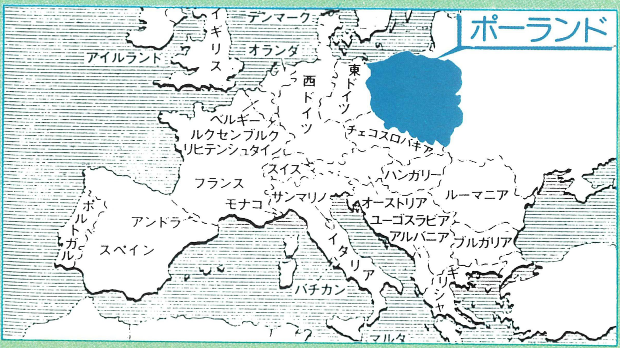
ポーランドの最高機構は1院制のセイム（国会）。国家評議会は国家の元首の機能を果し、セイムによって選出される。議長1人、副議長4人、書記1人、評議会員11人の計17人で構成される。国家評議会議長：ヘンリク・ヤブオニスキ。

閣僚会議（政府）は国の最高行政執行機関で、地方機関は国民評議会。首班はボイチェフ・ヤルゼルスキ首相。

政党は、統一労働党のほかに、統一農民党、民主党がある。統一労働党は、前身の共産党、労働党、社会党が合党（1948年）したもの。

朝鮮とは1948年10月、外交関係成立。その後、政治、経済、技術、貿易、文化など多方面で親善協力関係を発展させている。

1956年7月、金日成主席のポーランド訪問によって、両国の関係はさらに発展した。



旧市場広場（ワルシャワ）

金日成主席は党・国家代表団を引率し５月27日　特別列車でポーランドの首都ワルシャワに到着した　金日成主席はポーランド統一労働者党中央委員会第一書記であるポーランド人民共和国ボイチェフ・ヤルゼルスキ首相ならびに　ポーランド人民共和国ヘンリク・ヤブオニスキ国家評議会議長と固い握手を交わした

朝鮮労働党中央委員会総書記である朝鮮民主主義人民共和国金日成主席は、ポーランド統一労働者党中央委員会とポーランド人民共和国国家評議会および内閣の招きにより、朝鮮民主主義人民共和国の党・国家代表団を引率してさる５月27日から29日までの期間、ポーランド人民共和国を公式親善訪問した。

金日成主席の今回のポーランド訪問は、両国人民間の伝統的親善団結と協力関係を新しい高い段階に発展させる画期的なできごとであり、両国の社会主義建設を促進し、社会主義諸国の団結を促進する重要な契機となった。

ボイチェフ・ヤルゼルスキ首相をはじめとするポーランドの党と政府と人民は、金日成主席を朝鮮人民の親善の使節、ポーランド人民の親しい友として熱烈に歓迎した。

金日成主席のポーランド訪問は、帝国主義に反対し社会主義・共産主義偉業を達成する共同のたたかいで結ばれた朝鮮・ポーランド人民間の伝統的親善団結と兄弟的友好を力づよく示威するものである。

駅前広場にむかう金日成主席とヤルゼルスキ首相

金日成主席は　ヤルゼルスキ首相　ヤブオニスキ議長とともにポーランド人民軍の陸海空軍名誉儀仗隊を査閲した

金日成主席は　党・国家代表団を引率してポーランド人民共和国を公式親善訪問する途中　５月27日ポーランドの国境都市テレスポリ市を通過した

歓迎につめかけたワルシャワ市民

金日成主席とヤルゼルスキ首相の単独会談が5月27日におこなわれた

金日成主席とヤルゼルスキ首相間の会談が28日にもたれた

金日成主席を宿舎に表敬訪問したヤルゼルスキ首相とヤブオニスキ議長

主席は無名戦士の墓に献花した（5・28）

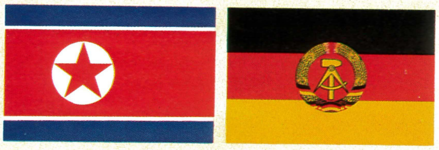
ワルシャワ人民は　金日成主席を熱烈に歓迎した

金日成主席を歓迎してヤルゼルスキ首相は5月28日の夜盛大な宴会を催した
宴会は終始親善の情あふれるあたたかい雰囲気のなかでおこなわれた

金日成主席はヤブオニスキ議長とともに5月28日　ポーランド人民共和国内閣庁舎でポーランドの記録映画を観賞した

金日成主席はベルリンにむかう途中の5月29日　ポーランドの国境都市ズボンシネク市を通過した　人びとは　駅構内で惜別の情のこもったあいさつをおくった

金日成主席とヤルゼルスキ首相は別れに際し固い握手を交わした
金日成主席は党・国家代表団を引率しポーランド人民共和国に対する公式親善訪問を成功裏に終え　5月29日　特別列車で首都ワルシャワを出発した
一行を見送る人びとは朝鮮・ポーランド間の伝統的親善協力関係を新しい高い段階に拡大発展させる画期的契機をもたらした金日成主席の訪問成果を熱烈に祝い　熱狂的に見送った　金日成主席は　ボイチェフ・ヤルゼルスキ首相とヘンリク・ヤブオニスキ議長と別れのあいさつを交わし　熱く抱擁した



ドイツ民主共和国

ヨーロッパ大陸の中央部に位置し、緯度上では東アジアのサハリンにほぼ等しい。気候は比較的温和だが、地方によって差が大きい。

人口は1,686万人(1981年現在)で住民構成はゲルマン族が大部分を占めており、公用語はドイツ語。首都はベルリン(115万人)。

第2次世界大戦でヒトラーのナチス・ドイツが敗れたのにともない、ソ連、アメリカ、イギリス、フランスの占領地として分割された。

1949年5月、第3回人民代表者会議で憲法が採択され、同10月に社会主義政権である共和国が樹立された。

1960年、憲法が改正され大統領制にかわる国家評議会が設けられて、同評議会議長が元首となった。国家評議会は、最高機関である人民議会の休会中、その権限を代行する。現国家評議会議長:エーリヒ・ホーネッカー。

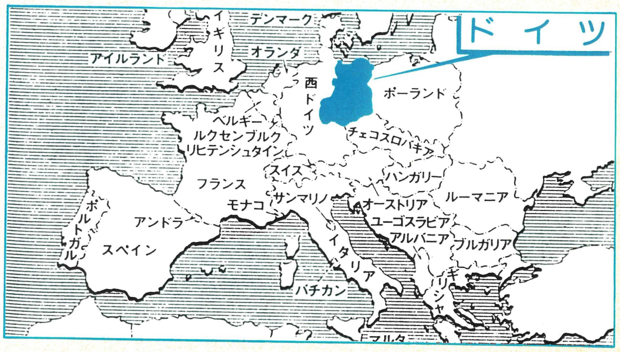
政府は人民議会で選出された内閣(閣僚評議会)によって運営される。首相:ウィリー・シュトフ。

政党は、1946年に共産党と社会民主党が合党してドイツ社会主義統一党を創立、こんにちにいたる。党首:エーリヒ・ホーネッカー党書記長。

共和国樹立後、社会主義建設をすすめ、東ヨーロッパ有数の社会主義工業先進国となった。

朝鮮との外交関係は1949年に成立し、政治、経済、科学技術、文化など、各分野で相互協力がおこなわれている。とくに、朝鮮とドイツ民主共和国間の親善と連帯は、1977年のエーリヒ・ホーネッカー議長の朝鮮訪問によって、いっそう深まった。

1982年、金日成主席の誕生70周年にちなんで、ドイツ民主共和国は同国の最高勲章である「カール・マルクス勲章」を主席に授与した。



バスタイ山は登山コースとしても知られる名勝地

金日成主席は党・国家代表団を率いて５月29日特別列車でベルリンに到着した
金日成主席は　ベルリンのオストバンホープ駅でエーリヒ・ホーネッカー議長とかたい握手を交わし抱擁した

朝鮮労働党中央委員会総書記である、朝鮮民主主義人民共和国金日成主席は、ドイツ社会主義統一党中央委員会書記長・ドイツ民主共和国国家評議会のエーリヒ・ホーネッカー議長の招きにより、朝鮮民主主義人民共和国党・国家代表団を率いて5月29日から6月2日の間、ドイツ民主共和国を公式親善訪問した。

今回の訪問は、朝鮮とドイツ民主共和国両党、両国、両人民間の伝統的な友好の歴史をいっそう深める意義深いできごとであった。

エーリヒ・ホーネッカー議長をはじめドイツ民主共和国の党・政府幹部と人民は、金日成主席をあたたかくむかえ、歓待した。

ベルリンの数十万市民は、沿道で代表団を熱烈に歓迎した。

訪問期間、朝鮮民主主義人民共和国とドイツ民主共和国との友好・協力に関する条約、朝鮮民主主義人民共和国政府とドイツ民主共和国政府の1990年までの経済・科学技術協力を発展させることに関する協定が6月1日、ベルリンで調印された。

金日成主席のドイツ民主共和国公式親善訪問は、両党、両国、両人民間の友好の基盤をいっそう固め、相互の信頼と友情を深め、同志的協力関係を発展させるのに大きく寄与し、両国の戦闘的友好団結の不敗性を示威した。

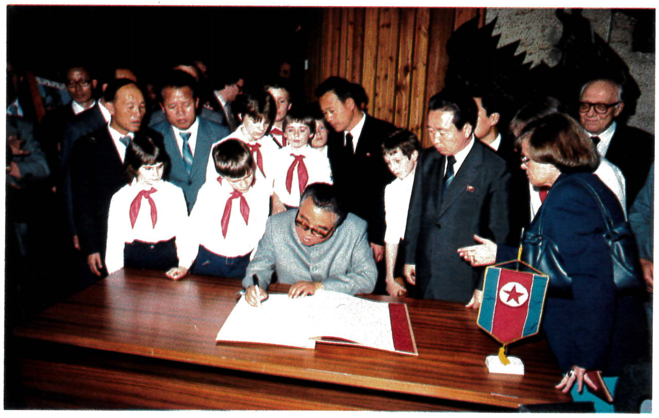
宿舎を表敬訪問したホーネッカー議長は　金日成主席の公式親善訪問を熱烈に歓迎し　万年長寿を祈って乾杯した

金日成主席とエーリヒ・ホーネッカー議長との会談が５月30日ベルリンでもたれた

金日成主席は５月30日午後　ブランデンブルク門とベルリン国境を参観した

ベルリン市内にあるエルンスト・テールマン少年宮殿を参観する主席(5・30)
宮殿前広場に整列した学生たちは「偉大な指導者金日成主席を熱烈に歓迎します!」「金日成主席に心からのあいさつを送ります!」「金日成主席万歳!」「親善、歓迎!」などの歓声をあげて両国の旗と赤いスカーフをふって熱狂的に歓迎した

エルンスト・テールマン少年宮殿の学生たちによるアンサンブル公演



金日成主席は宮殿参観を終えて「共産主義建設の隊伍としてしっかり準備しよう!」としたためた書を残した

金日成主席は5月30日 ベルリンにあるファシズムと軍国主義による犠牲者追慕館に献花した

少年団員たちが主席に花束を贈呈した

金日成主席は5月31日、エーリヒ・ホーネッカー議長とともに、フランクフルト・オーデル州を訪問した。

ベルリン郊外を抜けジェロブからゴルチョブ、フランクフルト・オーデルを経てアイゼンヒュッテンシュタットに至る沿道と、工場、農村は歓迎にわきかえった。

子どもたちの歓迎の踊り

10余万市民の歓呼をうけながら…

金日成主席はエーリヒ・ホーネッカー議長とともにフランクフルト・オーデル州ジュロブにあるゴルチョブ農業生産協同組合を参観した

金日成主席はヒュデル・ライヒツ夫妻（当時の管理委員長）と28年ぶりに再会し　親しく談話を交わした
金日成主席はエーリヒ・ホーネッカー議長とともにヒュデル・ライヒツ夫妻と記念写真を撮った

同農場管理幹部からこの28年間の成果と今後の展望について聞く金日成主席

野菜温室栽培を見てまわる代表団一行

金日成主席は６月１日　ドイツ民主共和国のオットー・グロテボル元首相の子息ハンス・グロテボル氏とベルリンで会見した席上　ハンス・グロテボル氏は金日成主席のドイツ民主共和国訪問を祝い　主席の万年長寿を祈った

両国と両人民間の不滅の親善団結を示す

朝鮮民主主義人民共和国—ドイツ民主共和国友好群衆大会

労働者の家庭を訪ねて（ベルリン・マルチャン区域ノウィスノ通り）
主席は　労働者夫婦と気さくに談笑し　子どもたちを国家の未来をになうりっぱな青年に育てるようはげました

群衆大会で演説する　エーリヒ・ホーネッカー議長と金日成主席

両国の友好群衆大会につめかけた人びと

名勝バスタイ山でひとときをすごす主席

アルピニスト・コーラス団の歓迎の歌を聞く主席

遊覧船「ドレスデン」上から沿岸群衆の歓迎にこたえる主席

両国間の親善・協力に関する条約に署名する金日成主席とエーリヒ・ホーネッカー議長

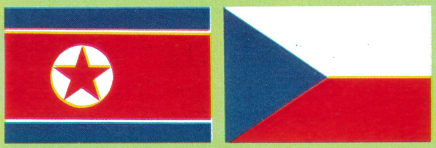
遊覧船上で談笑する主席

金日成主席は、党・国家代表団を引率し、チェコスロバキアへの公式親善訪問の途中、ドイツ民主共和国の南部都市ドレスデンに滞在した。

6月2日、ドレスデンに到着した主席を10万人余市民が沿道で熱烈にむかえた。

翌3日、主席は名勝地バスタイ山とエルベ川でひとときをすごした。

なお、ドレスデン市は28年前にも主席が訪れたことがある。



チェコスロバキア社会主義共和国

チェコスロバキアは、チェコとスロバキアの二つの民族からなる連邦制の社会主義共和国。内陸の国で海がなく、東西に長い。面積12万7,870Ｋ㎡。

人口は1539万5,000人(1982年)で、チェコ人(64.3%)、スロバキア人(30.5%)のほか、若干のハンガリー人、ウクライナ人、ポーランド人が住む。公用語はチェコ語およびスロバキア語。

首都プラハ(118万3,000人)。

1945年９月、ヒトラー・ドイツの圧政から解放され、1948年、共産党指導下にチェコスロバキア人民は帝国主義者と反動勢力の策動を抑え人民政権を樹立。1960年憲法を改正し現国名となった。その後、社会主義建設を強力におしすすめ東欧諸国屈指の社会主義工業先進国となった。

1968年の憲法改正で、チェコ社会主義共和国（首都プラハ）とスロバキア社会主義共和国（首都ブラチスラバ）との連邦制国家となる。

連邦国家は、連邦議会（国家の最高機関）、連邦政府（最高行政執行機関）を有し、各共和国には民族評議会、政府、最高裁判所がおかれている。

連邦議会は、全連邦から選出される人民議会（200人）と、チェコとスロバキアから各同数（75人、計150人）の代表で構成する民族議会の２院制。

連邦国家の元首はグスタフ・フサーク大統領。

連邦政府の首班は、ルボミール・シュトロウガル首相。

政党は、共産党（1921年創建）で、現党首はグスタフ・フサーク書記長。そのほか、社会党、人民党、スロバキア復興党があり、共産党と国民戦線を形成している。

朝鮮とは1948年に外交関係が成立して以来漸次協力関係が発展。

両国の親善協力関係は、このたびの金日成主席の公式親善訪問を契機に、さらに発展するであろう。

バーツラフ広場（プラハ）

金日成主席は6月4日特別列車でチェコスロバキアの首都プラハに到着した
金日成主席はプラハ中央駅でむかえにでたフサーク大統領とかたい握手を交わした

朝鮮労働党中央委員会総書記である朝鮮民主主義人民共和国の金日成主席は、チェコスロバキア共産党中央委員会とチェコスロバキア社会主義共和国グスタフ・フサーク大統領と政府の招きにより、党・国家代表団を率いて6月4日から6日まで、チェコスロバキア社会主義共和国を公式親善訪問した。

今回のチェコスロバキア訪問は、日ましに発展する朝鮮ーチェコスロバキア間の友好をいっそう深め、平和と社会主義偉業の促進に大きく寄与した歴史的できごとであった。

金日成主席は訪問期間、グスタフ・フサーク大統領をはじめ、チェコスロバキア社会主義共和国党・政府幹部と会い、同志的友情と信頼をいっそう深めた。

チェコスロバキア人民は、金日成主席をもっとも貴重な賓客として熱烈に歓迎し、歓待した。

プラハ市民は、沿道で友好のうたをうたい金日成主席をあたたかくむかえた。

主席のチェコスロバキア訪問は、朝鮮とチェコスロバキア両国、両党、両政府と人民間の伝統的な友好、団結をいっそう高い段階に強化発展させる重要な契機となった。

金日成主席にプラハの子どもたちが花束をおくった

金日成主席は熱烈に歓迎する国境都市ジェチンの市民に答礼した

金日成主席はグスタフ・フサーク大統領とともにプラハ市衛じゅ司令部名誉儀仗隊を査閲した

金日成主席のチェコスロバキア訪問を歓迎して　同国の国境都市ジェチン市民は両国の国旗をふりながら熱烈に歓迎した

金日成主席は6月4日午前、チェコスロバキア社会主義共和国を公式親善訪問するためプラハにむかう途中、国境都市ジェチンに到着した。

民族衣装をまとった青年男女と市民が、両国国旗と花束を手に熱烈に歓迎した。

金日成主席を熱烈に歓迎するプラハ市民

金日成主席は6月4日　旧プラハ市庁舎を訪問した　市長は金日成主席のチェコスロバキア訪問を熱烈に歓迎するとのべ　主席の万年長寿を願って祝杯をかわし　プラハ市の鍵を献上した

金日成主席は6月4日、グスタフ・フサーク大統領と友好的な雰囲気のなかで談話をかわした

金日成主席とグスタフ・フサーク大統領との会談が6月5日　プラハでおこなわれた

金日成主席を歓迎してチェコスロバキア共産党中央委員会とチェコスロバキア社会主義共和国大統領と政府が６月４日　盛大な宴会を催した

金日成主席は工場参観を終え記念の書を残した

金日成主席は６月４日、プラハのジシュコフ丘にある無名戦士の墓に花輪を捧げた

工場労働者の歓迎に答礼する金日成主席

金日成主席は6月6日、プラハにある「アビア」自動車工場を参観した。
工場労働者は両国国旗や花束を手に主席を熱烈に歓迎した。

金日成主席は工場で生産される各種の自動車を見てまわった

金日成主席を歓迎するプラハ市民大会

金日成主席とグスタフ・フサーク大統領は演説を終えたあと　固い握手をかわした

金日成主席を歓迎するプラハ市民大会が6月6日、プラハ宮殿で盛大に開かれた。

市民大会は、マルクス・レーニン主義とプロレタリア国際主義にもとづき、帝国主義に反対し社会主義を建設するための共同闘争のなかで結ばれ、日ごとに強化発展している朝鮮とチェコスロバキア両国人民間の友好と団結を力強く示威した。

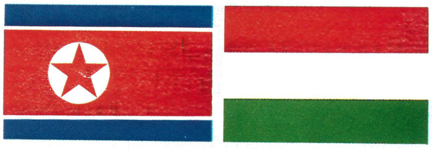
金日成主席はグスタフ・フサーク大統領と別れの握手をかわした

チェコスロバキア社会主義共和国の党・国家幹部たちのあたたかい歓送をうけながら代表団一行はプラハを出発した

朝鮮労働党中央委員会総書記である朝鮮民主主義人民共和国金日成主席は、チェコスロバキア社会主義共和国の公式親善訪問を成功裏に終え6月6日、特別列車でプラハを出発した。

プラハ市民は、朝鮮とチェコスロバキア両国、両党、政府と人民間の伝統的な友好協力関係を新しい高い段階へと発展させ、社会主義諸国と国際共産主義運動の統一・団結を強化し、世界平和と安全を守るのに大きく寄与し、訪問過程をつつがなく終えて出発する金日成主席と代表団一行を熱狂的に見送った。

見送りの幹部とともに記念写真を撮った



ハンガリー人民共和国

中央ヨーロッパ東部のドナウ川中流地域に位置し、国土の80％が平野である。国土面積は9万3,030k㎡で、ヨーロッパ諸国のなかで16番目に広い。

人口は1,071万1,000名(1982年)で、住民の大多数（96％）がハンガリー人（マジャール人)。ほかにスロバキア人、ルーマニア人、ドイツ人他が住む。公用語はハンガリー語（マジャール語)。

首都ブタペスト（206万人)。

1945年4月、ファッショ・ドイツの圧政から解放され、1949年8月、人民共和国が樹立された。

解放後の社会主義建設では重工業化が推進され、広大な耕地面積をもち農業にも力をそそいでいる。

国会にあたる国民議会は1院制で、国家の最高機関である。国民評議会幹部会が国民議会の休会中、その権限を代行する。元首は国民議会幹部会パール・ロションチ議長。

国家行政は、行政最高機関である政府があたる。政府首班ジョルジュ・ラザル首相。

政党は、ハンガリー社会主義労働者党がある。同党は1918年に共産党として創建され、1948年に社会民主党と合党し勤労者党と改めた。さらに、1956年に現党名に改称した。党首はヤノシュ・カダル第一書記。

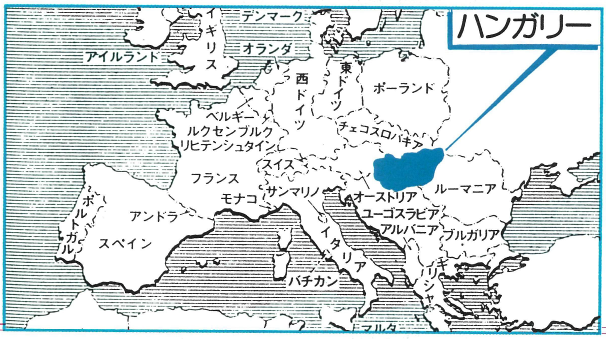
朝鮮とは1948年11月に国家関係が結ばれたのを皮きりに、両国は社会主義国家として、プロレタリア国際主義にもとづいて友好連帯を深めてきた。

金日成主席の、28年前につぐこのたびの公式親善訪問によって、朝鮮とハンガリー両国間の親善協力関係はさらに大きく発展する新たな契機が開かれた。

ブタペスト

くさり橋

セーチェー二温泉



特別列車でブタペストに到着した金日成主席は　ハンガリー社会主義労働者党中央委員会のヤノシュ・カダル第一書記と固い握手を交わした

朝鮮労働党総書記である朝鮮民主主義人民共和国の金日成主席は、ハンガリー社会主義労働者党中央委員会とハンガリー人民共和国国民議会幹部会、それに内閣の招請にこたえ、わが国の党・国家代表団を引率して6月7日から9日の間、ハンガリー人民共和国を公式親善訪問した。

金日成主席のこのたびのハンガリー訪問は、伝統的な朝鮮・ハンガリー間の親善協力関係を新たな段階に発展させるうえで画期的なできごとであった。

ヤノシュ・カダル党第一書記をはじめ、ハンガリーの党・政府の幹部およびハンガリー人民は、金日成主席を親しい友人として熱烈にむかえた。朝鮮とハンガリー両国人民はこれまでも帝国主義に反対し、社会主義・共産主義偉業でともに手をたずさえ協力しあってきた。

金日成主席のこのたびの訪問は、朝鮮とハンガリー間の親善の歴史に新たな輝かしい記録を残し、両国の親善協力関係をひきつづき強化発展させる新たな契機を開いた。

このたびの訪問は、朝鮮・ハンガリー間の親善と団結を内外に誇示し、両国の社会主義建設をさらにすすめ、社会主義諸国の連帯と団結を強めるのに大きく寄与するものとなった。

金日成主席はブタペスト駅で　ヤノシュ・カダル第一書記　パール・ロションチ国民議会幹部会議長のあたたかいでむかえをうけた

▲歓迎式典　金日成主席はヤ
◀ノシュ・カダル党第一書記
パール・ロションチ議長とともに名誉儀仗隊を査閲した

▶
会談を前に記念写真をとる金日成主席とヤノシュ・カダル第一書記

沿道の群衆にこたえる金日成主席

歓迎するブタペスト市民

主席がブタペストのハンガリー英雄記念碑に花輪をささげる

金日成主席とヤノシュ・カダル第一書記の単独会談（6・8　ブタペスト）

宴会でおこなった金日成主席の演説は参席者の熱烈な拍手をうけた

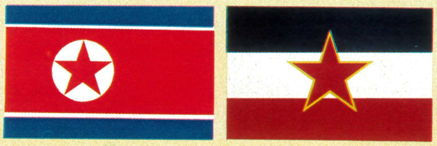
惜別の握手も固く　金日成主席はヤノシュ・カダル第一書記と別れのあいさつをかわした

金日成主席はヤノシュ・カダル第一書記とパール・ロションチ議長の見送りをうけ　ブタペストを発った▶

子どもたちから花束をおくられ　表情をほころばせる金日成主席（ブタペストで）

金日成主席は党・国家代表団を引率してハンガリー人民共和国訪問を成功裏に終え、6月9日、ブタペストを発った。

ハンガリーの党・国家幹部と人民は、伝統的な朝鮮とハンガリー間の親善協力関係を新たな段階に発展させ、両国の社会主義建設を力づよくおしすすめ、社会主義諸国の団結を強めるのに大きく寄与した金日成主席を熱烈に見送った。



ユーゴスラビア社会主義連邦共和国

６共和国と２自治州で構成された多民族国家。国土の３分の２を山地が占め、気候は地域的にいちじるしく異なり、総じて東部は大陸性で、アドリア海に面した地域の温和な気候といちじるしい対照をなす。国土面積は25万5,804㎞²。人口2,235万2,000人(1981年)。

住民はセルビア人(36%)、ホルバチア人(19.7%)、スロベニア人(7.8%)、マケドニア人(6%)など、南スラブ系のほか、10余の少数民族で構成されている。公用語はセルビアーホルベニア語、マケドニア語、スロベニア語。首都ベオグラード。

第２次世界大戦中、ヨシプ・ブロズ・チトーの率いる共産党の指導のもとに、ユーゴ人民は全土でパルチザン闘争を展開、戦後の1945年11月、連邦人民共和国を樹立した。

1963年４月、新憲法を制定、現国名に改めた。1971年、憲法を改正し連邦共和国の権限を加盟共和国と自治州へ大幅に分譲した。

連邦幹部会は、国家最高指導機関。連邦加盟国と自治州の代表各１名、計８名とユーゴスラビア共産主義者同盟中央委員会幹部会議長の９名で構成される。幹部会議：ベセリン・ジュラノビッチ議長。

連邦議会は、最高立法および自治機関の機能を果す。連邦議会は、連邦院(220人ー外交、国防、内政担当)と、加盟共和国・自治州院(88人ー経済政策担当)の２院制。内閣は両院合同会議で選出される。

連邦執行評議会は内閣に相当、首相はミルカ・プラニンツ議長。

政党はユーゴスラビア共産主義者同盟。1919年に共産党として創建され、1952年に現党名に改めた。党首はドラゴスラフ・マルコビッチ中央委員会幹部会議長。

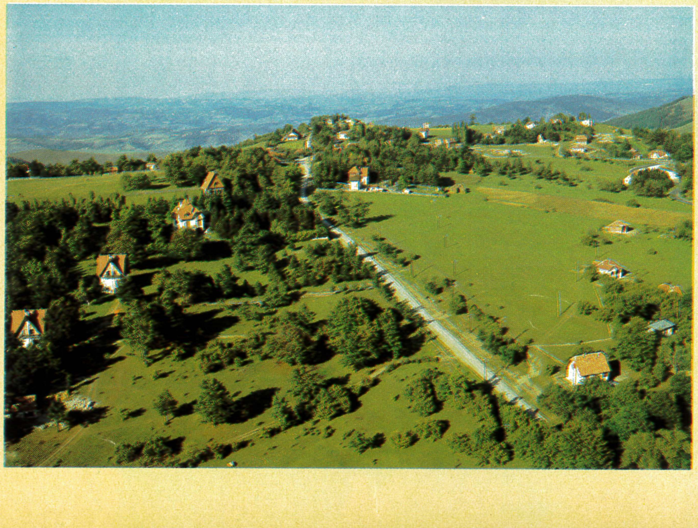
ユーゴスラビアは、故ヨシプ・ブロズ・チトー元大統領の偉業を継承し、国内の多民族間の友誼と団結、社会主義的自治制、非同盟政策を対内外政策の基礎として堅持、長期的経済安定政策を力づよくおしすすめている。

朝鮮とユーゴ間の国交は1948年10月に成立した。

金日成主席は、1975年、1980年にユーゴスラビアを訪問しており、このたびの訪問で３度目を数える。いっぽう故チトー元大統領も、1977年にわが国を訪問しており、両国の親善関係をいっそう深いものにした。とくに朝鮮とユーゴスラビアの友好関係は、社会主義と非同盟運動に大きく寄与している。

首都ベオグラード

ボシカ湾内コトルスコの町



ティトバ・ウジェチェの田園風景

金日成主席は党・国家代表団を率いて6月9日 ユーゴスラビアの首都ベオグラードに到着した
ユーゴスラビア社会主義連邦共和国ベセリン・ジュラノビッチ幹部会議長、ユーゴスラビア共産主義者同盟中央委員会幹部会のドラゴスラフ・マルコビッチ議長ら党と政府の幹部がでむかえた
金日成主席はベセリン・ジュラノビッチ議長と固い握手をかわした

ドラゴスラフ・マルコビッチ共産主義者同盟中央委員会幹部会議長と握手をかわす金日成主席

金日成主席はユーゴスラビア社会主義連邦共和国幹部会とユーゴスラビア共産主義者同盟中央委員会幹部会の招きにより、6月9日から11日まで、ユーゴスラビア社会主義連邦共和国を公式親善訪問した。

金日成主席のこのたびのユーゴスラビア訪問は、朝鮮、ユーゴスラビア間の友好親善をよりいっそう発展させるうえで重要なできごととなった。

ベセリン・ジュラノビッチ連邦共和国幹部会議長、党・政府幹部と兄弟的なユーゴスラビア人民は、金日成主席を朝鮮、ユーゴスラビア両国間の親善と協力の基礎をきずいたもっとも親しい友人として熱烈に歓迎した。

朝鮮人民と兄弟的なユーゴスラビア人民は、これまで互いに深く信頼し、新社会建設の闘いで緊密に支持協力し、両国間の親善協力関係は日ごとに強化発展している。

金日成主席のユーゴスラビア訪問は、朝鮮とユーゴスラビア間の伝統的な親善協力関係を新たな高い段階に発展させる画期的な契機となった。

金日成主席を熱烈に歓迎する市民

ベセリン・ジュラノビッチ社会主義連邦共和国幹部会議長　ドラゴスラフ・マルコビッチ共産主義者同盟中央委員会幹部会議長とともに市民の熱烈な歓迎をうけながら駅前広場にむかう金日成主席

金日成主席に香しい花束をおくるベオグラードの子供たち

金日成主席はベセリン・ジュラノビッチ議長とともにユーゴスラビア人民軍名誉儀仗隊を査閲した

金日成主席を歓迎してベセリン・ジュラノビッチ議長が６月９日夕　盛大な宴会を催した　宴会は終始　友好の情あふれる雰囲気のなかで進められた

宴会後　芸術家たちの公演を観賞する金日成主席

芸術家たちの公演成果を讃え　ベセリン・ジュラノビッチ議長とともに記念写真を撮る金日成主席

金日成主席とベセリン・ジュラノビッチ連邦共和国幹部会議長との会
談が６月10日　ベオグラードでもたれた

金日成主席は故チトー大統領の墓所を訪れ　書を残した

金日成主席は　故チトー大統領の墓前に献
花し黙とうをささげた

金日成主席とベセリン・ジュラノビッチ　ドラゴスラフ・マルコビッチ両議長との会談が
6月11日　ベオグラードでもたれた

金日成主席にベオグラード名誉市民称号を授与する儀式が6月11日午前　ベオグラード市議会会議室で盛大に催された。

授与式にはベセリン・ジュラノビッチ連邦共和国幹部会議長、ドラゴスラフ・マルコビッチ共産主義者同盟中央委員会幹部会議長ら党と政府の幹部が参加した。

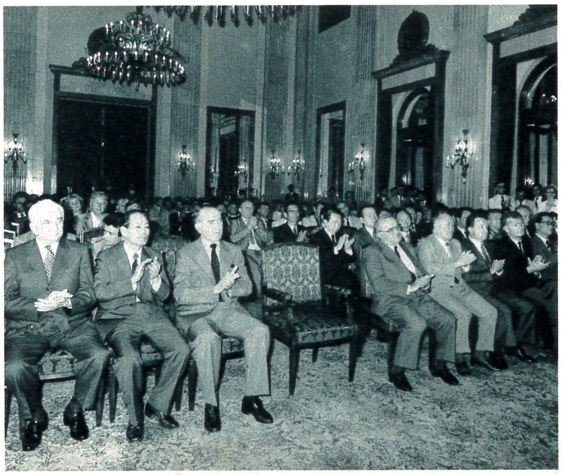
ベオグラード名誉市民証

POČASNOG GRAĐANINA BEOGRADA

druga

KIM IL SUNG

POVELJU



ベオグラード名誉市民称号を授与される金日成主席

ベセリン・ジュラノビッチ　ドラゴスラフ・マルコビッチ両議長とともにユーゴスラビア人民軍名誉儀仗隊を査閲する金日成主席

金日成主席はユーゴスラビア社会主義連邦共和国訪問を記念して6月11日午前党・国家代表団員とともにベオグラードにある親善公園で記念植樹をした

金日成主席に香しい花束をおくるユーゴスラビアの子供たち

ベセリン・ジュラノビッチ連邦共和国幹部会議長と別れの握手を交わす金日成主席

金日成主席は党・国家代表団を率いてベセリン・ジュラノビッチ　ドラゴスラフ・マルコビッチ両議長ら党・政府指導幹部の見送るなか　ベオグラード発った

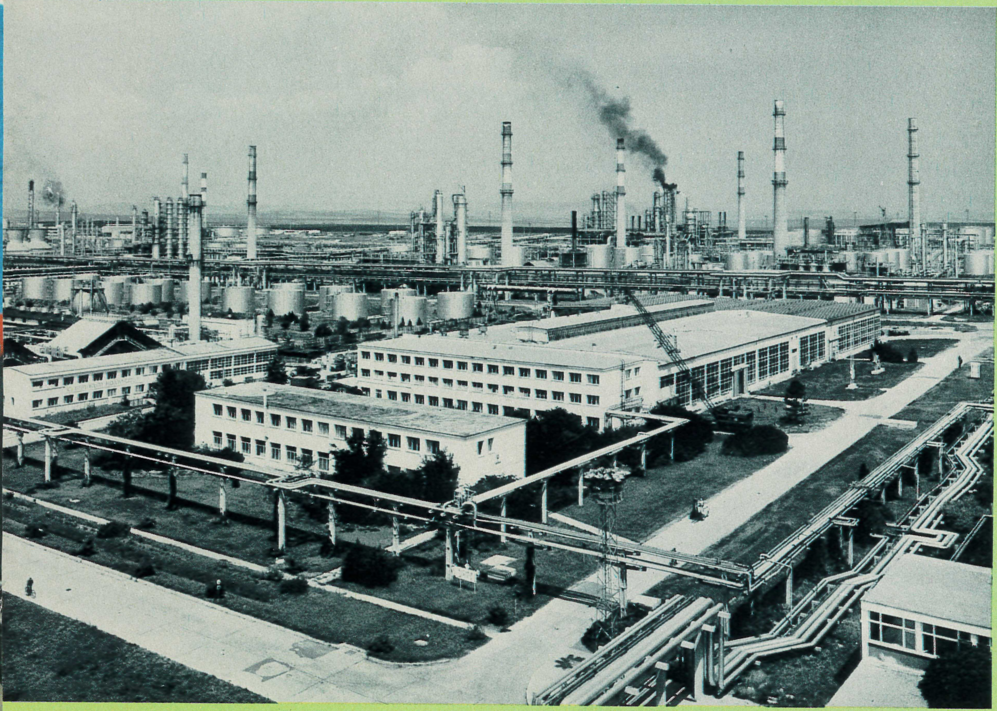
金日成主席は6月9日、ベオグラード市にあるヨシプ・ブロズ・チトー記念センターを訪れた。

主席はユーゴスラビア人民の卓越した指導者であり、朝鮮人民の親しい友人であった故ヨシプ・ブロズ・チトー大統領の墓前に献花し、チトー記念センターをみてまわった。

金日成主席はユーゴスラビア社会主義連邦共和国への公式親善訪問を成功裏に終えて6月11日、特別列車でユーゴスラビアの首都ベオグラードを発った。

ベオグラード市民は、朝鮮とユーゴスラビア間の親善団結を新たな段階に発展させ、非同盟運動のよりいっそうの強化と世界平和のために多大の貢献をなした金日成主席を熱烈に見送った。

ブルガリア人民共和国



いまも拡張工事がすすめられているバルカン半島で最も大きいブルガリア石油精製所

バルカン半島の南東部に位置し、国土面積は11万912km²。首都はソフィア。人口892万9,000人(1982年)の国。

住民構成は、その大部分を南スラブ系に属するブルガリア人が占める。公用語はブルガリア語。

第2次世界大戦末の1944年9月、ブルガリア共産党の指導のもとに人民が蜂起、軍事独裁政権を打倒して人民民主主義政権を樹立。1946年9月の人民投票で王政を廃し、人民共和国を宣布した。

ブルガリア人民は、ブルガリア共産党の指導のもとに、社会主義建設を力づよくおしすすめ、かってたちおくれた祖国を発達した社会主義国に発展させた。

ブルガリアの国家最高機関は1院制の人民議会で、その休会中、国家評議会が権限を代行する。

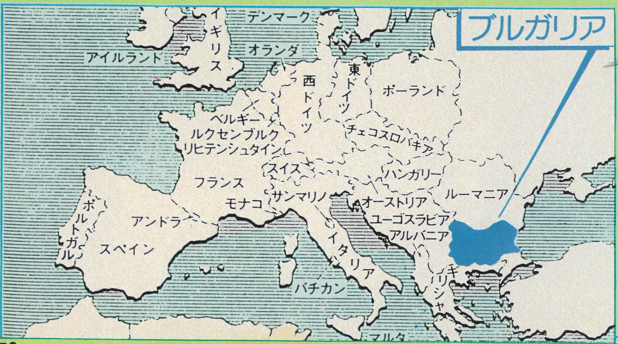
元首はトドル・ジフコフ国家評議会議長。

国家行政府の首班はグリシャ・フィリポフ首相。

政党はブルガリア共産党（1919年創建)。党首トドル・ジフコフ書記長。

1948年に朝鮮と国家関係を結んだ。その後各分野での協力関係が強化された。

1975年につづくこのたびの金日成主席のブルガリア訪問と、トドル・ジフコフ書記長の朝鮮訪問（1973年）によって、両国間の友好協力関係は新しい段階へ発展した。



一九世紀以来のブルガリアでもっとも大きな、都会であり洗練された都市の一つであるルーセ　王政時代イタリア　ロシア　オーストリア　ハンガリー　ポーランド　フランス　ローマから建築家　画家　彫刻家たちがここにやってきた　いまルーセには　美しいバロック建築が建ち並ぶなかでルーセの建築家による独特で現代的な建造物が建てられている（この写真はルーセの中央からとったもの）

金日成主席は　朝鮮民主主義人民共和国党・国家代表団を率いてブルガリアを公式親善訪問するために６月15日　特別列車で首都ソフィアに到着した
朝鮮労働党中央委員会総書記である朝鮮民主主義人民共和国の金日成主席は　ブルガリア共産党書記長であるブルガリア人民共和国国家評議会トドル・ジフコフ議長と固い握手を交わしあつく抱擁した

朝鮮労働党中央委員会総書記である朝鮮民主主義人民共和国の金日成主席は、ブルガリア共産党中央委員会、ブルガリア人民共和国国家評議会と内閣の招請により、朝鮮民主主義人民共和国党・国家代表団を率いて６月15日から17日まで、ブルガリア人民共和国を公式親善訪問した。

金日成主席のブルガリア訪問は、朝鮮とブルガリア両国の党・政府と人民間の親善団結と協力を新たな段階へと進める意義深いできごとだった。

トドル・ジフコフ議長をはじめ、ブルガリアの党・政府幹部たちと人民は、金日成主席を熱烈に歓迎した。

朝鮮とブルガリア両国人民は、帝国主義に反対し、社会主義・共産主義と世界平和のためにたたかってきた。

金日成主席の今回の訪問は、朝鮮とブルガリアの党、国家、人民間の親善協力関係の発展に新たな契機を開いた。

両国間の親善関係は、今回結ばれた親善と協力に関する条約の精神と原則にしたがってよりいっそう発展するだろう。

ヒサリャの駅前広場で　少女たちからパンと塩をうける主席

金日成主席に女性たちがバラのレイをかけた

金日成主席は党・国家代表団を率いて6月12日ブルガリア人民共和国中部のヒサリャに到着した。民族衣装をまとった一万余名の群衆が主席を熱烈に歓迎した。

金日成主席を　ブルガリア共産党中央委員会委員であるプロブジフ州党委員会イワン・パネフ第一書記をはじめヒサリャ地区の党、政府機関の幹部らが出迎えた

金日成主席は、6月14日の午前、プロブジフ州カルロホにあるバラ渓谷を参観した。

カルロホの人びとは「金日成主席万歳！」の歓呼と、民族舞踊で主席を熱烈に歓迎した。

プロブジフ州カルロホのバラ渓谷にあるフリスト・ボテフ農業・工業総合体のバラ生産者たちと記念写真をとる金日成主席

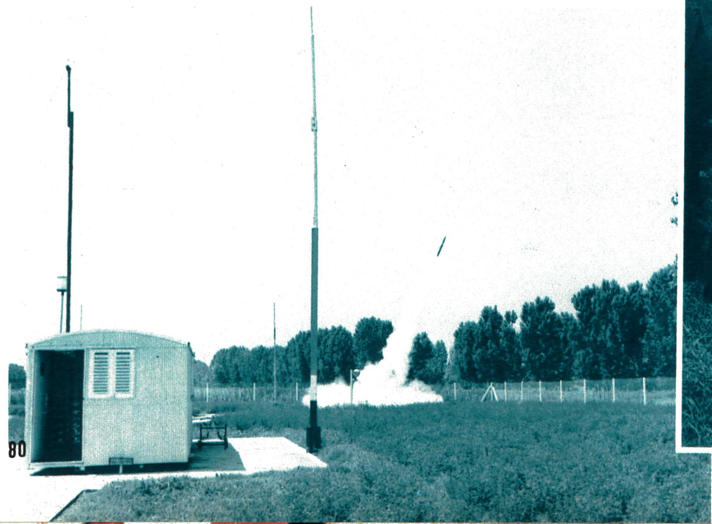
金日成主席に　プロブジフ市の雹防止ロケット発射場の女性たちがさくらんぼを贈った

主席を熱烈に歓迎するヒサリャの人びと
▼

◀ 金日成主席は　28年前プロブジフ州を訪れた際主席に花束を贈ったスベトラ・チェネワさんとその父で祖国解放戦争の時　朝鮮で医療奉仕活動をしていたコンスタンチン・チョネフさんとその家族に会った

「トラキア」国立芸術団の公演の成果
を祝って記念写真を撮る金日成主席

「トラキア」国立芸術団
◀の公演を観賞する主席



金日成主席はプロブジフ市にある雹防止ロケット発射場を参観した

▲
金日成主席はトドル・ジフコフ議長とともに　熱狂的に歓迎するソフィア中央駅構内の群衆に答礼を送った

朝鮮労働党中央委員会総書記である朝鮮民主主義人民共和国の金日成主席は、党・国家代表団を率いて、ブルガリア人民共和国を公式親善訪問するために6月15日、特別列車でブルガリアの首都ソフィアに到着した。

金日成主席は、ブルガリア共産党中央委員会書記長であるブルガリア人民共和国トドル・ジフコフ国家評議会議長をはじめとするブルガリア人民共和国の党・政府幹部たちのあたたかい歓迎をうけた。

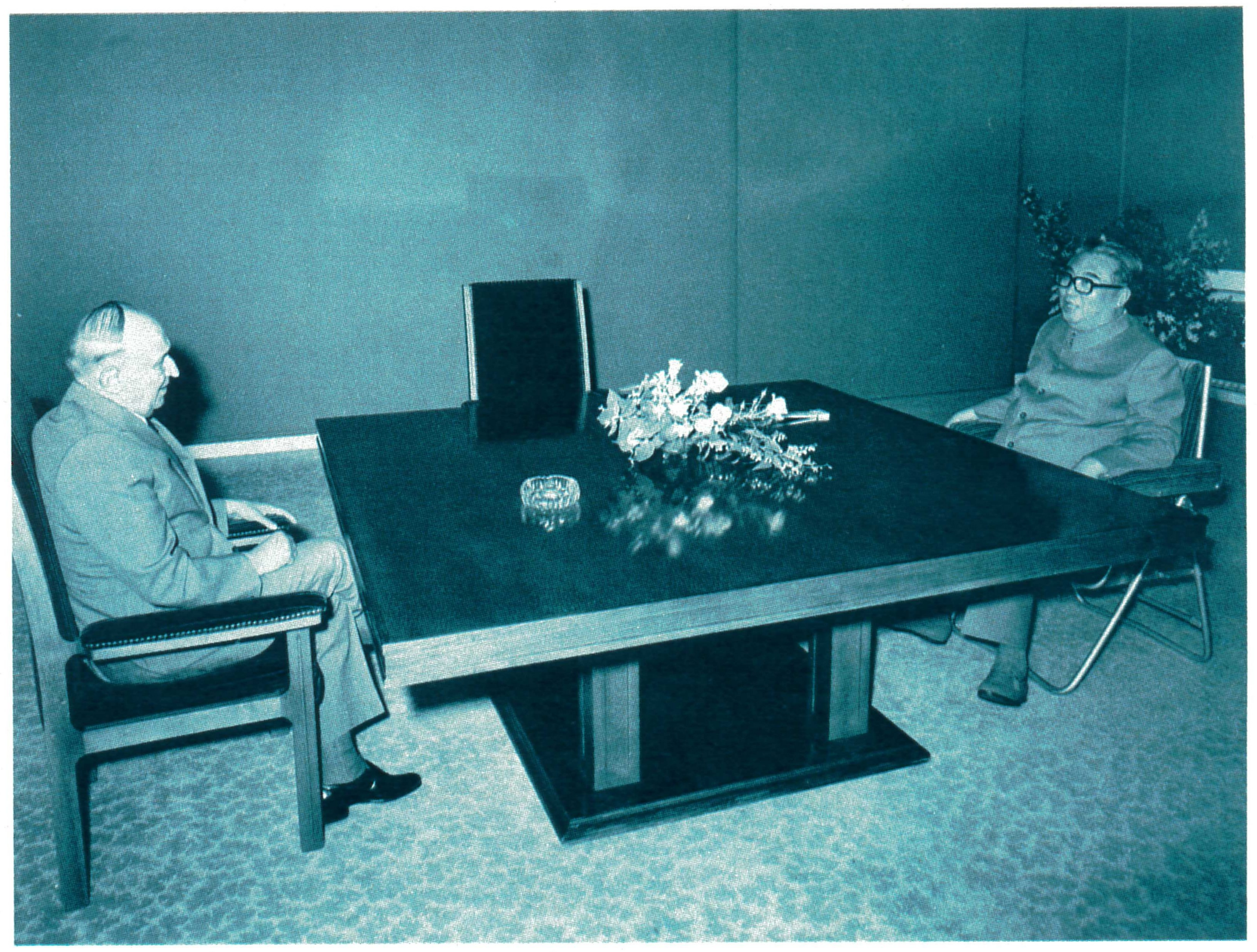
金日成主席はトドル・ジフコフ議長とブルガリア人民軍名誉儀仗隊を査閲した

ブルガリアの少女たちから花束をうける主席

金日成主席は　ゲオルギー・ディミトロフ同志の墓前に花輪を献じた

金日成主席とトドル・ジフコフ議長は親善的な雰囲気のなかで談話を交わした

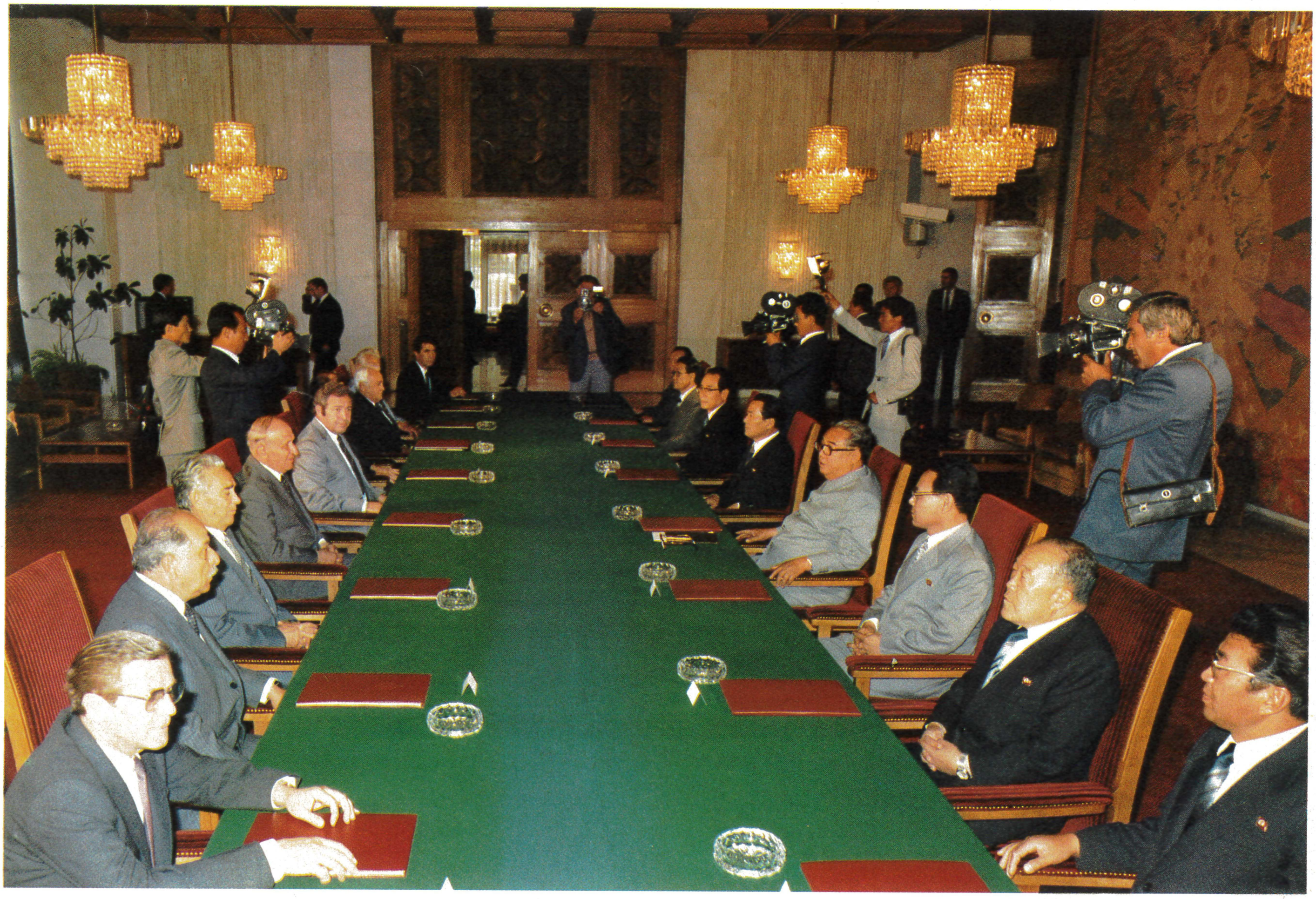
金日成主席を踊りと歌で熱烈に歓迎する群衆



金日成主席とトドル・ジフコフ議長との単独会談が６月16日　ソフィアでおこなわれた

金日成主席を歓迎してトドル・ジフコフ議長が15日夕　ソフィアのボヤナ招待所で盛大な宴会を催した
宴会は終始　親善的でなごやかな雰囲気のなかでおこなわれた

金日成主席とトドル・ジフコフ議長との会談が６月15日ソフィアでおこなわれた



金日成主席はトドル・ジフコフ議長と記念撮影をおこなった

電子エレメント工場労働者の
熱い歓迎にこたえる金日成主席

金日成主席はトドル・ジフコフ議長とともに6月16日、ソフィア市内の電子エレメント工場を参観した。

工場労働者は「万歳！」「親善」の歓呼の声をあげて主席を熱烈にむかえた

工場参観を記念して植樹する金日成主席

金日成主席を歓迎するソフィア市群衆大会

◀
電子エレメント工場
の生産工程をみる
金日成主席

金日成主席がソフィア市群衆大会壇上でトドル・ジフコフ国家評議会議長と固い握手をかわす

群衆大会で演説する金日成主席(右)とトドル・ジフコフ議長(左)

6月16日、ソフィア市のリュドミラ・ジフコワ人民文化宮殿で、金日成主席を歓迎するソフィア市群衆大会が開かれた。

4,000余名の市民が熱狂的に金日成主席を歓迎した。

「金日成将軍のうた」、ブルガリアの「共産主義者」の大合唱で幕を開けたアンサンブル公演は、朝鮮・ブルガリア両国党・国家・人民の連帯と親善の情であふれた。

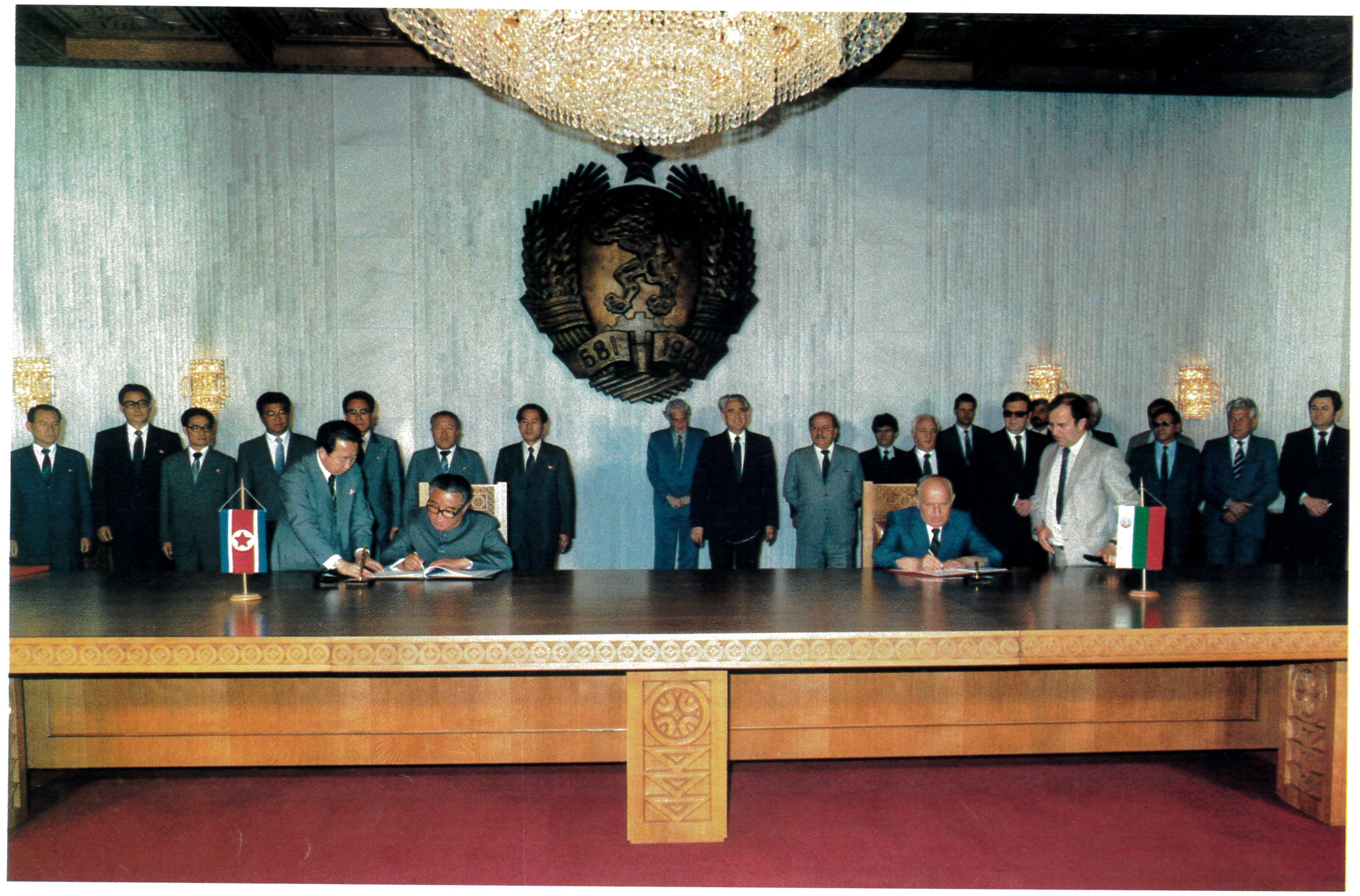
金日成主席を歓迎するソフィア市群衆大会

プラベツ市民の歓迎にこたえる金日成主席とトドル・ジフコフ議長

金日成主席は6月17日、トドル・ジフコフ議長の故郷であるプラベツ市を訪れた。

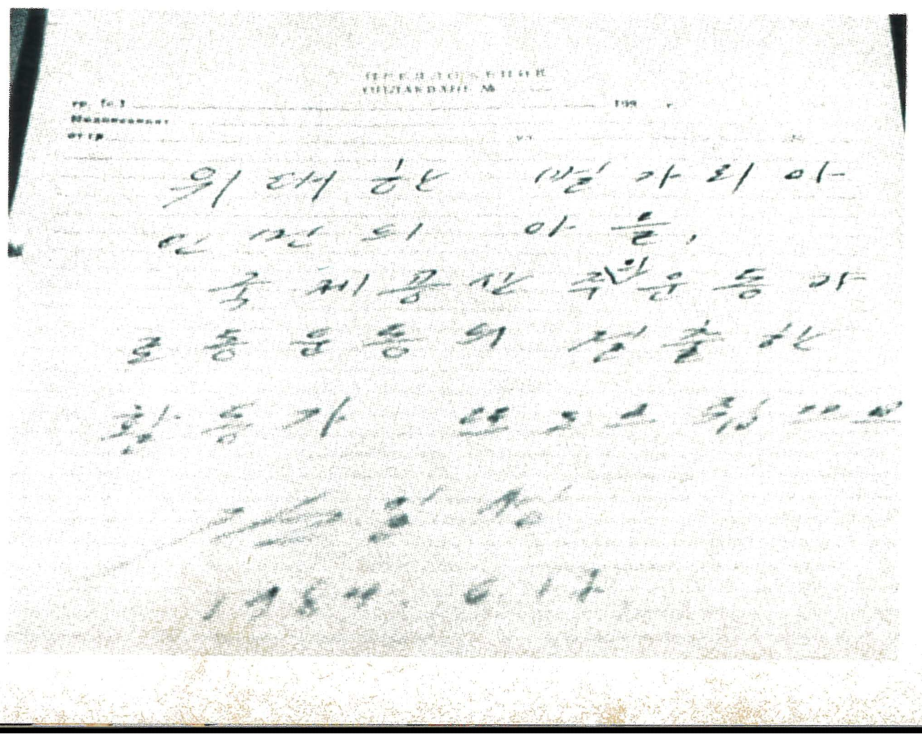
主席に、プラベツ市人民議会議長がプラベツ市の鍵とプラベツ市名誉市民メダル、プラベツ市名誉市民証を贈呈した。

主席は、トドル・ジフコフ議長の生家を訪問し、歴史博物館を参観した。



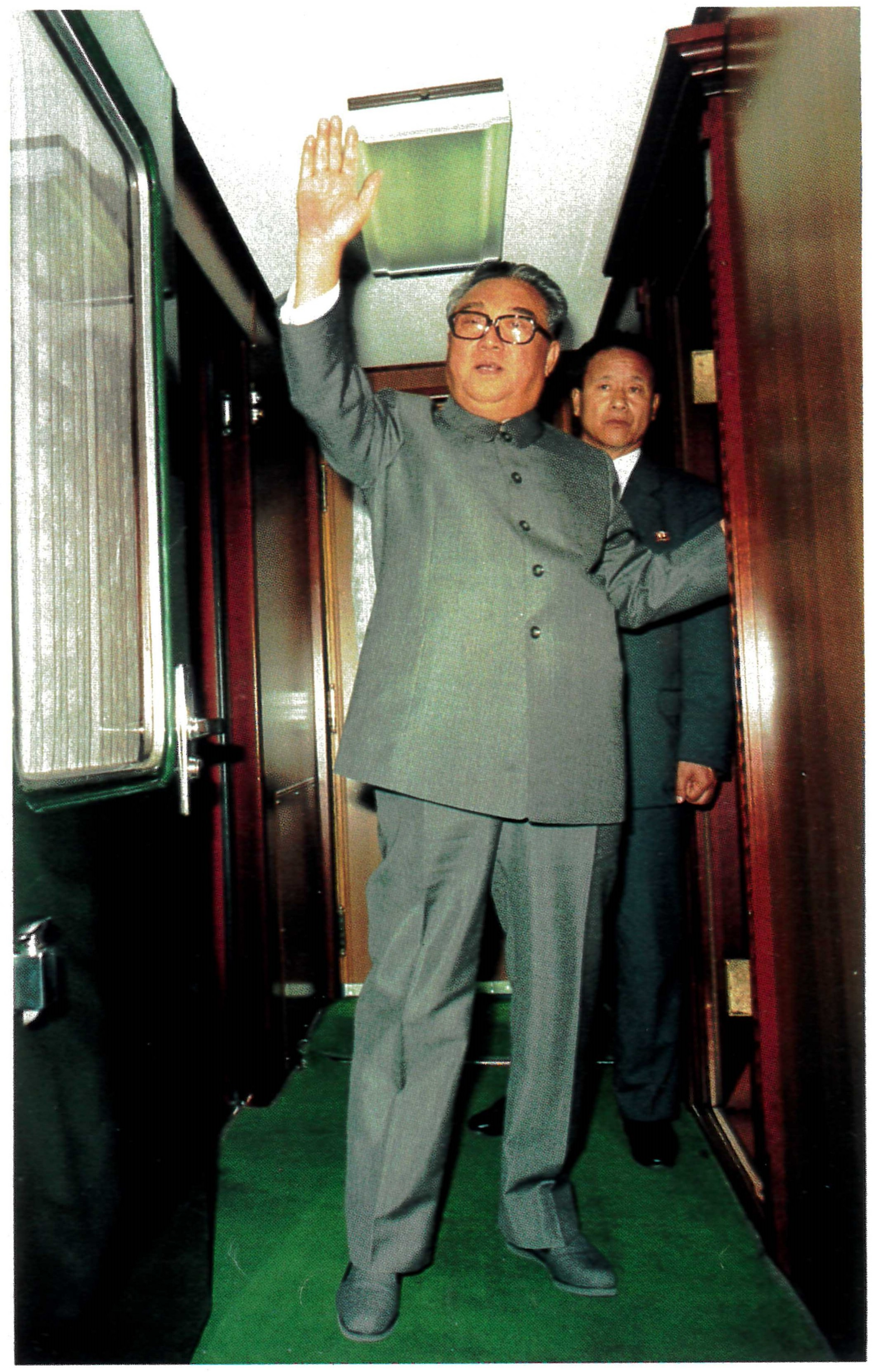
朝鮮・ブルガリア両国間の親善・協力に関する条約に調印する金日成主席とトドル・ジフコフ議長

プラベツ市内の名所を見物する金日成主席とトドル・ジフコフ議長



▶金日成主席がトドル・ジフコフ議長の生家を参観して残した記念の書 「偉大なブルガリア人民の息子、国際共産主義運動と労働運動のすぐれた活動家 トドル・ジフコフ」

惜別の握手をかわす金日成主席とトドル・ジフコフ議長

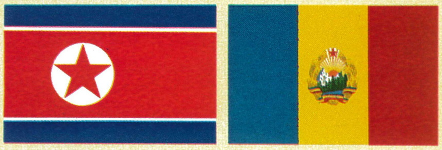


金日成主席は トドル・ジフコフ議長をはじめ党・国家幹部の見送りをうけてソフィアを発った

◀金日成主席がトドル・ジフコフ議長の生家を参観

トドル・ジフコフ議長の生家

金日成主席は 「金日成学院」前院長のゲオルギ・アニスタソフ夫妻と 1956年のブルガリア訪問時に会ったワシーカ・ニキポロブさん一家と談話をかわした



ルーマニア社会主義共和国

ヨーロッパ南東部に位置し、黒海に面している。南はドナウ川を国境としてユーゴスラビア、ブルガリアと接する。

面積は23万7,500 km²で、人口は2,252万7,230人（1982年)。首都はブカレスト（198万7,800人）

住民の88%がルーマニア人で、ほかにハンガリア（マジャール）人、ドイツ人、ブルガリア人などが住む。公用語はルーマニア語。

1944年8月、共産党の指導下に反ファッショ武装闘争を起し、軍事独裁政権を打倒してヒトラー・ドイツに宣戦布告した。翌1945年に共産党を中心とした国民民主政権が成立。1947年に王政を廃止、人民共和国を創建した。

1965年8月、新憲法を制定し、国号を現国名に改めた。

社会主義建設でルーマニアは、近代的工業と先進的農業政策をおしすすめ、めざましい発展をとげた。

国会に相当する大国民会議（1院制、議席数369）が国家の最高機関。大国民会議の休会中は国家評議会がその権限を代行する。

国家元首は国家評議会議長を兼ねるニコラエ・チャウシェスク大統領。

大国民会議の下部機関として、各州、市町村の人民評議会がある。

行政府の首班はコンスタンチン・ダスカレスク首相。

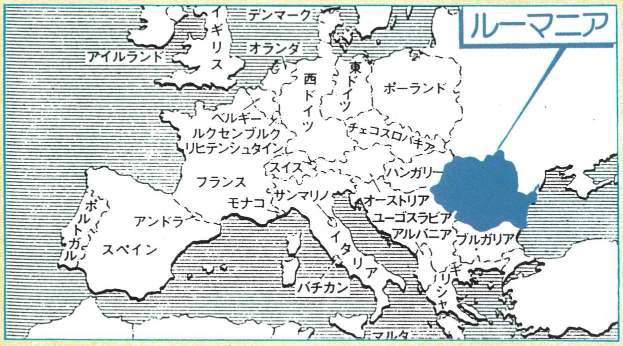
政党はルーマニア共産党。1921年に創建され、1948年、社会民主党と合党しルーマニア労働党と改めた。1965年の党大会で党名を再びルーマニア共産党に改称した。

党首はニコラエ・チャウシェスク書記長。

朝鮮との関係は1948年に国家関係が成立。マルクス・レーニン主義の原則と完全な平等と相互尊重にもとづき、政治、経済、文化など各方面での幅広い友好協力関係が結ばれている。

とくに、金日成主席の４回にわたるルーマニア訪問、ニコラエ・チェウシェスク大統領の３度の朝鮮訪問によって、両国の伝統的友好関係はいっそう深まった。

両国国旗を手に金日成主席を歓迎する市民



金日成主席は党・国家代表団を引率して６月18日　ルーマニアのブカレストに到着した
金日成主席はニコラエ・チャウシェスク大統領をはじめとするルーマニアの党と国家の幹部たちのあたたかいでむかえをうけた
金日成主席はニコラエ・チャウシェスク大統領とあつい握手を交わした

朝鮮労働党中央委員会総書記である、朝鮮民主主義人民共和国の金日成主席は、ルーマニア社会主義共和国のニコラエ・チャウシェスク大統領の招きにより朝鮮の党・国家代表団を引率して6月18日から21日まで、ルーマニア社会主義共和国を公式親善訪問した。

金日成主席のこのたびのルーマニア訪問は、朝鮮・ルーマニア間の伝統的な親善団結を強化し、帝国主義に反対する革命偉業と平和と社会主義の偉業に寄与する大きな歴史的できごとであった。

ニコラエ・チャウシェスク大統領をはじめとするルーマニアの党と国家の指導的幹部と人民は、兄弟の友情をもって金日成主席を熱烈に歓迎し、厚くもてなした。

金日成主席のこのたびの訪問とルーマニア人民の熱烈な歓迎は、両国の党と人民の関係が格別に親しく、真に同志的であり、兄弟的な確固たる親善関係であることをあらためて確証した。

朝鮮とルーマニア両国人民の兄弟的な親善と団結は永遠である。

ルーマニアの少年団員から赤い
ネクタイをかけてもらう主席

盛大な歓迎式典　金日成主席はニコラエ・チャウシェスク大統領とともにルーマニア人民軍名誉儀仗隊を査閲した

金日成主席とニコラエ・チャウシェスク大統領を大円舞隊列にむかえたルーマニアの芸術家たちと数万の群衆は　主席に熱狂的な歓呼の声をもって深い敬意を表した

金日成主席はニコラエ・チャウシェスク大統領とともに記念写真を撮った

金日成主席は６月18日　ニコラエ・チャウシェスク大統領を
表敬訪問し温かく親善的な雰囲気のなかで談話を交わした

▲
金日成主席とニコラエ・チャウシェスク大統領との会談が６月18日　ブカレストでおこなわれた

▶
金日成主席を歓迎してニコラエ・チャウシェスク大統領は６月18日　盛大な宴会を催した

金日成主席を歓迎する群衆
▼

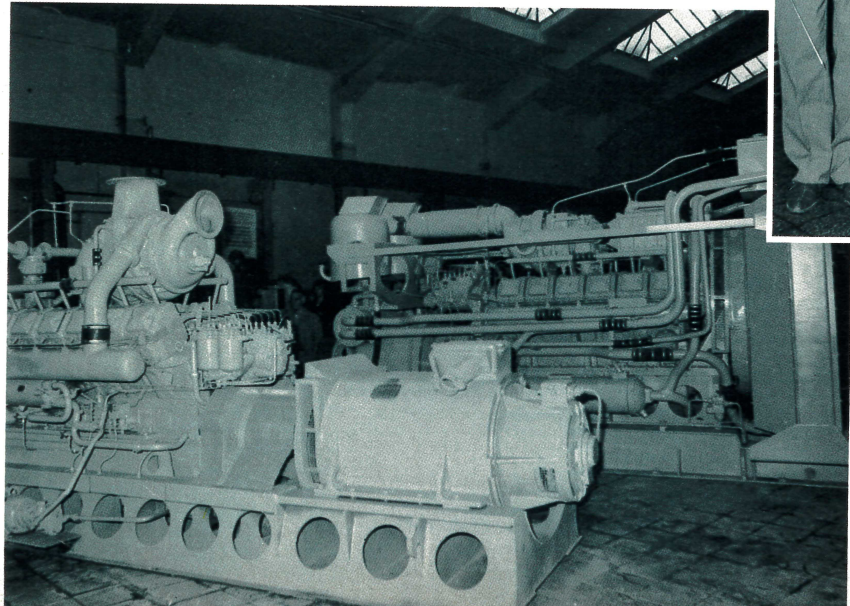
金日成主席はブカレストにある「祖国と人民の自由と社会主義のための闘争英雄塔」に花輪を捧げた

◀ 金日成主席に工場女性勤労者たちが香しい花束を捧げた

▼ 金日成主席は工場を見学して記念の書を記した
「機械工業は人民経済の心臓である
ニコラエ・チャウシェスク同志の指導のもとでルーマニアの経済発展に新しい成果があることを」

金日成主席は　ニコラエ・チャウシェスク大統領とともに労働者愛国近衛名誉儀仗隊を査閲した

工場で生産された製品をみてまわる金日成主席



金日成主席はニコラエ・チャウシェスク大統領とともに６月20日、ブカレストにある「８月23日」工場を参観した。

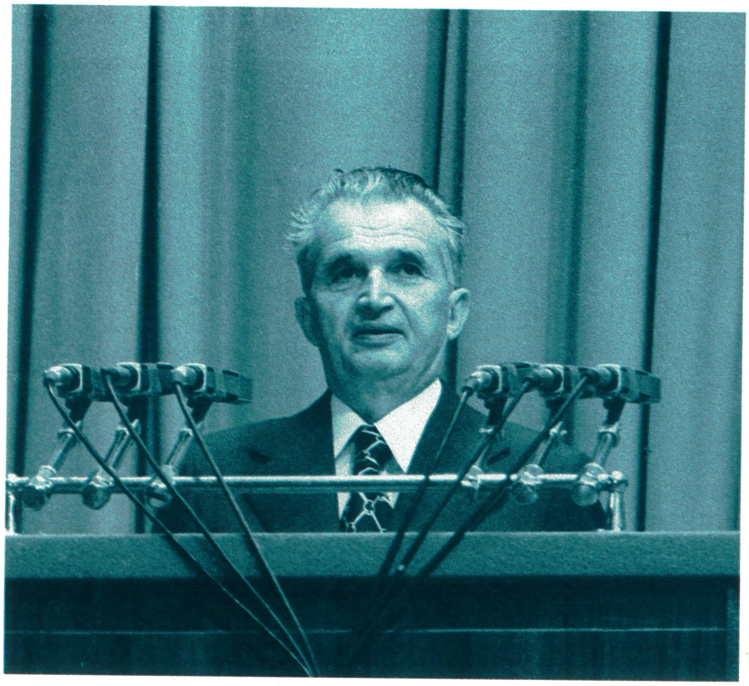
金日成主席は群衆の熱烈な歓迎をうけながら、工場の試製品工場、総合設備工場、ディーゼル機関工場、機関車工場を見学した。

金日成主席とニコラエ・チャウシェスク大統領は手を高くかかげあい朝鮮・ルーマニア両国人民の戦闘的親善と団結が永遠であることしめした

金日成主席を歓迎するルーマニア―朝鮮親善群衆大会が6月20日、ブカレスト体育文化宮殿で盛大におこなわれた。大会場をうずめた8,000余名の群衆は、金日成主席を熱狂的に歓迎して歓呼の声をあげた。

親善群衆大会は金日成主席とニコラエ・チャウシェスク大統領との間で結ばれた深く、親しい関係に基礎を置いた朝鮮―ルーマニア親善関係を永遠に守り発展させ、社会主義・共産主義の偉業と世界の平和と安全のための闘争で、固く手を結んで力強く闘う決意を表明した。

「金日成―チャウシェスク！」「チャウシェスク―金日成！」の歓呼の声をあげ　朝鮮―ルーマニアの両国の旗をふりながら熱狂的に歓迎するヤーシ市の市民たち



群衆大会で演説するニコラエ・チャウシェスク大統領

群衆大会で演説する金日成主席

ルーマニア―朝鮮親善群衆大会参加者たち

金日成主席はルーマニア社会主義共和国公式親善訪問を終えて6月21日、ルーマニアの首都ブカレストを出発した。

ボネアサ駅に続く広場は歓送群衆であふれた。

両国人民の親善団結をより強化させようと固い決意にあふれるルーマニアの人民たちは、金日成主席が無事に帰国することを願いながら熱狂的に歓送した。

金日成主席はニコラエ・チャウシェスク大統領をはじめとするルーマニアの党と国家の指導的幹部たちの見送りをうけながら　ブカレストのボネアサ駅を出発した

▲
金日成主席はニコラエ・チャウシェスク大統領と別れの握手を交わし　あつく抱擁した

金日成主席は　別離を惜しんで熱狂的に歓送する群衆に手をあげあたたかく答礼をおくった▶

金日成主席はルーマニアの公式親善訪問を終えて帰国する途中、6月21日、国境都市ヤーシ市を通過した。

金日成主席はヤーシ市ニコリナ駅で勤労者たちとこの地方の党、国家機関の幹部たちのあつい歓迎と歓送をうけた。

歓呼の声をあげる群衆にこたえながら駅前広場にむかう金日成主席

平壌に到着

金日成主席は、党・国家代表団を引率しソ連とヨーロッパ社会主義諸国訪問を終えて特別列車で7月1日帰国した。

金日成主席を金正日書記と党および政府の幹部たちが熱烈にでむかえた。

また、朝鮮駐在のヨーロッパ社会主義諸国外交部代表もともにでむかえた。

金日成主席にたいする全人民の限りない敬慕の情をこめ、清津市の勤労者はソ連とヨーロッパ社会主義諸国にたいする公式親善訪問を通じて、朝鮮と兄弟的社会主義諸国間の親善協力関係を新しい段階に発展させ、社会主義勢力の統一と国際共産主義運動の団結を強化し、世界平和のための人民の偉業を促進させるうえで不滅の業績を築きあげて帰国した金日成主席を熱烈に歓迎し、主席に最大の栄光と栄誉をおくった。

金日成主席を歓迎する式典が駅前広場で盛大に開かれた

金日成主席をでむかえた朝鮮駐在ヨーロッパ社会主義諸国外交部代表の祝賀のあいさつをうけた

金日成主席に香しい花束を子供たちがおくった

外国訪問を成功裏に終えて帰国した金日成主席を清津市の30余万市民が熱狂的に歓迎した

金日成主席は　万歳！の歓呼の声をあげながら熱狂的に歓迎する群衆に答礼をおくった

金日成主席を沿道で熱烈に歓迎する人びと

発行所　朝鮮画報社　　発行人　文東建
東京都文京区白山4－33－14　電話(813)7521～4　〒112　振替口座　東京9－36322番　定価980円　送料85円

昭和37年9月26日第3種郵便物認可第23巻第10号（毎月1回5日発行）昭和59年10月5日発行　印刷　大日本印刷株式会社　朝鮮画報10月号　THE KOREAN PICTORIAL　定価980円